

JSPS科研費15H03474「後期中等・高等教育における「無償教育の漸進的導入」の原理と具体策に係る総合的研究」(2015-17)により韓国調査を継続している。

韓国では、登録金半額化運動に伴う期成会費訴訟を契機に国立大学で期成会費が廃止され、国からの交付金と大学自己収入(学生納付金を含む)を統合して運営する新しい大学会計制度が導入された。国立大学の自律性と公共性を高めるねらいがあると言われている。しかし、並行して、大学全体の構造改革や大学評価が進行している。グローバル化・競争力強化の観点で設定された評価指標では、地方大学や短期大学が不利になりやすいと言われている。道知事の方針で登録金の減額化・無償化を進めた江原道立大学(2年制)は、2015年、5等級にランク分けされる大学評価で最下位等級に含まれる結果となり、苦難の道を強いられている。

韓国からのゲスト報告、科研メンバーによる調査報告を交えて、情報交流を行いたい。

・日時 2017年8月23日(火) 17:00~19:00

・場所 北海道大学 高等教育推進機構(札幌市北区北17条西8丁目)

[http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/campus\\_map2013.pdf](http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/campus_map2013.pdf)

## 韓国の高等教育をめぐる動向と情勢 —登録金問題・大学会計制度・大学評価など—

企画者・司会者：渡部 昭男(神戸大学) / 光本 滋(北海道大学)

話題提供

- 1) 宋 善英(韓国大学教育協議会 Korean Council for University Education :KCUE)  
(仮) 韓国の高等教育をめぐる動向と情勢  
—期成会費訴訟、国立大学会計制度、大学評価—
- 2) 渡部昭男(神戸大学)・渡部[君和田]容子(近畿大学)  
(仮) 地方公立大学の挑戦と苦難  
—江原道立大学における登録金無償化の試みと大学評価結果—

指定討論 浅野かおる(福島大学)

基盤研究(B)一般 H27-29 課題番号 15H03474

略称「無償化」科研

研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)

メール・アドレス [akiowt@port.kobe-u.ac.jp](mailto:akiowt@port.kobe-u.ac.jp)

電話・FAX 078-803-7726